

2019（平成 31・令和元）年度

事業報告書及び財務諸表

自 2019 年 4 月 1 日

至 2020 年 3 月 31 日



公益財団法人 神戸ファッション協会

◆ 目 次 ◆

◇2019（平成 31・令和元）年度 事業報告書

I 総括的概要	1
II 組 織	2
1. 会員	
2. 役員	
3. 企画委員会	
4. 事務局	
III 会議開催状況	4
1. 理事会	
2. 評議員会	
3. 企画委員会	
IV 事業実施状況	5
1. ファッション関連事業の実施	
(1) 都市ブランドの強化	
(2) 販路開拓・消費拡大	
2. 企業・人材の交流・育成	
3. 情報の収集・発信	
4. 後援・協力	

◇2019（平成 31・令和元）年度 決算報告書

正味財産増減計算書	15
正味財産増減計算書内訳表	16
貸借対照表	18
貸借対照表内訳表	20
財務諸表に対する注記	22
財産目録	27
監査報告書	28

◇2019（平成 31・令和元）年度 事業報告書

I 総括的概要

2019（平成 31・令和元）年度においては、当協会の設立目的である「神戸を中心とする兵庫県下の生活文化産業の振興」を図るべく、都市ブランド強化、販路開拓・消費拡大を中心とした諸事業に取り組むとともに、会員をはじめとする地元の企業や人材の交流事業、情報収集・発信事業などを実施しました。

都市ブランド強化に資する事業として、「ファッション都市・神戸」のブランド再定義を目的に、神戸ブランドの現状や課題を事前調査報告として取りまとめ、企業や市民からの意見を聞いた上で、日本経済新聞に意見広告を掲載しました。

また、「コシノヒロコ ファッションショー GET YOUR STYLE!」や「KOBE PREMIUM Night × SOLAFES」といったイベント開催により、神戸・兵庫ブランド力の向上をはかり、地場産品を効果的に PR しました。

さらに、「2019 洋菓子フェスタ in Kobe」では、新たに大型飴細工の実技コンテスト「神戸洋菓子職人道〜Pâtissier Grand Prix in Kobe〜」を開催した他、4 人の有名パティシエによる実演ケーキ作りパフォーマンスやケーキ教室を開催し、『洋菓子のまち・神戸』を訴求しました。

この他、神戸タータン協議会の「神戸タータン」を使用した都市イメージ向上の活動を継続支援しました。

販路開拓・消費拡大に資する事業として、地場産業や伝統的工芸等、兵庫県内の生活文化産業の振興と活性化・連携を図るため、「国際フロンティア産業メッセ 2019」に「じばさんフェア 2019」を出展した他、大手流通業とのタイアップによる催事を開催し、地元産業・産品の認知度向上や販路開拓を支援しました。

さらに、灘の酒と神戸・兵庫の食品が同時に楽しめる野外フードイベント「灘の酒と食フェスティバル in 神戸」やキッズアパレルの全国的認知と販売促進を図るためキッズ向けファッション誌とのタイアップ企画「KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ」を開催しました。

この他、若手経営者を対象とした勉強会「新・次世代の会」やクリエイターやデザイナー、セレクトショップなど幅広い業種のネットワーク組織「KFO クリエーターズ倶楽部」を運営し、百貨店等における催事への出店を支援しました。

会員への情報提供として講演会・セミナーを開催するとともに、フェイスブックやインスタグラム等の SNS を活用して事業・イベント情報の発信を行いました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2020 年 2 月に予定していました講演会と会員交流会を中止するとともに、「KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ」は、企画内容を大幅に変更して開催しました。

2020 年度以降においても感染拡大防止のために、当協会事業の計画変更を余儀なくされる場合が想定されます。

2020 年 3 月 31 日現在の当協会の基本財産は、602,107,349 円です。

Ⅱ 組 織

1. 会 員

本年度の会員の異動および本年度末の会員数は、次のとおりです。

会員種別	2019 年 3 月 31 日	入会数	退会数	2020 年 3 月 31 日
企業会員	76		1	75
団体会員	29		1	28
個人会員	9			9
特別会員	2			2
計	116	0	2	114

2. 役 員（敬称略・順不同、2020 年 3 月 31 日現在）

〔顧問〕

井 戸 敏 三 兵庫県知事
久 元 喜 造 神戸市長
家 次 恒 神戸商工会議所 会頭

〔会 長〕

小 田 俱 義 (株)イズム 代表取締役社長

〔副 会 長〕

大 月 京 一 (株)大月真珠 代表取締役社長
齋 藤 太紀雄 (公財)北播磨地場産業開発機構 理事長
白 樫 達 也 剣菱酒造(株) 代表取締役会長
山 口 信 二 モロゾフ(株) 代表取締役社長

〔専務理事〕

安 田 義 秀

〔理 事〕

伊 藤 剛 (株)神戸ポートピアホテル 取締役総支配人
岩 田 弘 三 (株)ロック・フィールド 代表取締役会長
狩 野 和 也 (株)アシックス 秘書室長
河 野 忠 友 カワノ(株) 代表取締役社長
北 田 正 喜 (株)ジャヴァホールディングス 代表取締役会長
塚 本 浩 康 六甲バター(株) 代表取締役副社長開発本部長
中 上 博 之 UCC ホールディングス(株) 総務室長兼法務室長
畑 崎 充 義 (株)ワールド 取締役
西 舩 和 美 兵庫県 産業労働部産業振興局長
山 本 泰 生 神戸市 経済観光局長

〔監 事〕

森 田 成 敏 (株)みなと銀行 執行役員・地域戦略部長
津 田 佳 久 神戸商工会議所 常務理事・事務局長

〔評 議 員〕

浅 川 岳 彦	(株)キムラタン 取締役
阿 辻 寛	(株)神戸商工貿易センター 神戸ファッションマート総務部長
井 澤 誠 一	住友ゴム工業(株) スポーツ事業本部企画業務部長
市 川 茂	兵庫トヨタ自動車(株) 総務部副部長
植 木 砂 織	(学)育成学園 理事長
小 野 博 志	(一社)神戸貿易協会 常務理事
小 野 行 由	(株)F・O・ホールディングス 代表取締役社長
郷 田 琢 磨	沢の鶴(株) マーケティング室長
下 村 俊 子	(株)神戸風月堂 取締役名誉会長
高 田 恵太郎	(株)ぜんまい 代表取締役
田 中 倫 暁	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店営業推進部長
東 芳 宏	(一社)兵庫県洋菓子協会 事務局長
見 寺 貞 子	神戸芸術工科大学 芸術工学研究機構社会課題デザイン研究所長
山 田 勝 重	フジッコ(株) 常務取締役管理本部長
渡 邊 百 合	(株)マキシン 代表取締役

3. 企画委員会（敬称略・順不同、2020年3月31日現在）

浅 川 岳 彦	(株)キムラタン 取締役
大 月 康 史	(株)大月真珠 取締役
河 野 忠 友	カワノ(株) 代表取締役社長
白 樫 政 孝	剣菱酒造(株) 代表取締役社長
高 田 恵太郎	(株)ぜんまい 代表取締役
山 口 信 二	モロゾフ(株) 代表取締役社長
馬 場 弘 明	兵庫県 産業労働部産業振興局工業振興課長
河 端 陽 子	神戸市 経済観光局ファッション産業課長
藤 本 晋 一	神戸商工会議所 産業部次長

4. 事務局（2020年3月31日現在）

三 宅 雅 也	事務局長
藤 田 修 司	部長
藤 井 寿 子	
三 宅 由 夏	

〔所 在 地〕 神戸市中央区港島中町6丁目1番地 神戸商工会議所会館6階
TEL：078-303-3123 FAX：078-303-3122

Ⅲ 会議開催状況

1. 理事会

(1) 第1回理事会（通算第74回）※ 決議の省略

開催日 4月24日

出席者 13名（理事総数13名）

議案 2019年度第1回（通算第58回）評議員会（決議の省略）の開催について

(2) 第2回理事会（通算第75回）※ 決議の省略

開催日 5月29日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 2019年度第2回（通算第59回）評議員会（決議の省略）の開催について

(3) 第3回理事会（通算第76回）

開催日 6月13日

場所 アリソンホテル神戸

出席者 11名（理事総数16名）

議案 平成30年度事業報告の承認に関する件
平成30年度決算報告の承認に関する件
評議員会の招集に関する件

(4) 第4回理事会（通算第77回）

開催日 2020年1月29日

場所 アリソンホテル神戸

出席者 10名（理事総数16名）

議案 都市ブランド再構築事業の進捗状況と今後の進め方について
2020年度事業計画の考え方について

(5) 第5回理事会（通算第78回）

開催日 2020年3月13日

場所 アリソンホテル神戸

出席者 11名（理事総数16名）

議案 2020年度事業計画の承認に関する件
2020年度収支予算の承認に関する件

2. 評議員会

(1) 第1回評議員会（通算第58回）※ 決議の省略

開催日 4月24日

出席者 14名（評議員総数14名）

議案 理事の選任について
評議員の選任について

(2) 第2回評議員会（通算第59回）※ 決議の省略

開催日 5月29日

出席者 15名（評議員総数15名）

議案 理事の選任について

(3) 第3回評議員会（通算第60回）※ 決議の省略

開催日 6月28日

出席者 15名（評議員総数15名）

議案 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認に関する件
定款の変更について

3. 企画委員会

開催日 2020年3月5日

場所 アリソンホテル神戸

出席者 12名

議案 2019年度事業の進捗状況について
2020年度事業計画（案）について

IV 事業実施状況

1. ファッション関連事業の実施

(1) 都市ブランドの強化

①「ファッション都市・神戸」のブランド再定義

時代とともに変化する文化や都市生活に対応し、改めて神戸の都市生活の価値を生活文化の面から見つめなおし、再定義することを目的に、神戸ブランドの現状や課題を事前調査報告として取りまとめ、それをもとに、企業・市民からの意見を聞いた上で、2020年3月6日付の日本経済新聞朝刊に意見広告を掲載しました。



ア. 企業向け事前調査報告説明会

これからの「ファッション都市・神戸」について考える一助として、神戸で「衣・食・住・遊」に関わる企業を対象に対談形式での事前調査報告書説明会を開催しました。

開催日 12月3日

会場 神戸商工会議所

内容 対談「あるべき都市の、未来の姿を考える。」
～新・ファッション都市宣言への一歩～
質疑応答

ゲスト (株)ライトパブリシティ 代表取締役社長 杉山 恒太郎 氏
くさかんむり 代表・茅葺き職人 相良 育 弥 氏

参加者 43名



イ. 市民向けワークショップ「新・ファッション都市 神戸の未来をつくる」

市民等を対象に、自由に、楽しく、創造的に考えるワークショップを開催しました。参加者とゲストの対話から生まれた「神戸の未来をつくる」ためのアイデアを、グラフィッカーチームが「見える化」しました。



開催日 12月7日

会場 デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)

ゲスト	(株)ライトパブリシティ	代表取締役社長	杉山 恒太郎 氏
	(株)クロシェホールディングス	代表取締役	沼部 美由紀 氏
	くさかんむり	代表・茅葺き職人	相良 育弥 氏
	(株)078	代表取締役	西山 志保里 氏
	神戸市市長室国際部国際課		Dang Trung Hung 氏
ファシリテーター			中脇 健児 氏
グラフィッカー			鈴木 さよ 氏
参加者	21名		

ウ. 日本経済新聞への意見広告を掲載 (2020年3月6日朝刊)

(掲載文)

経済のつぎは、何が時代を動かすのだろう。

豊かさの、新たな指標をつくる。

神戸の挑戦です。

いま、神戸が動き出します。

異なる文化が交わり、都市と自然が混ざり合う多様性。

震災での喪失や悲しみを、力を合わせて乗り越えてきた強さ。

チャレンジを拒まない軽やかな精神。

個々が輝ける、街の心地いいサイズ感。

そこで育まれる他にはない感性や美意識、

「神戸センス」こそが、世界を変える力になるのだから。

お金があるとか、人口が多いとか、生産性が高いとか。

経済的な尺度だけでは、もう豊かさを測ることはできません。

量の大きさより、質の高さへ。競争よりも、共生へ。

ほんとうの豊かさや、1人ひとりの幸福。

そんな数字では測れない「質」を見極めるセンスこそが、

持続可能な、美しい未来を切り拓けるのだと思います。

量から質へ。移ろいゆく時代に、どう生きるか。

「ファッション都市宣言」から、まもなく50年。

神戸が、皆さまとともに、時代を動かす価値を創っていきます。

公益財団法人 神戸ファッション協会

② ファッションイベントを通じた神戸・兵庫ブランドの発信並びに認知度向上

以下のイベントを通じ、神戸・兵庫ブランドを来場者に向けて発信しました。

ア. コシノヒロコ ファッションショー GET YOUR STYLE!

ファッションの楽しさを伝え、ファッション都市・神戸を広く発信するため、コシノヒロコ・神戸ファッション美術館名誉館長が 100 人の素人モデルを一般公募したファッションショー（各日 50 人）の開催を支援しました。

ファッションショーの観覧者も公募し、募集開始から 2 日で満席（400 席×2 日）となりました。



開催日 6 月 29 日・30 日

会場 神戸ファッション美術館

イ. KOBE PREMIUM Night × SOLAFES

30 代以上のホンモノ志向の大人の女性を中心とした「KOBE PREMIUM Night」が、20 代の女性をターゲットとしてきた「solafes」とコラボレート、「大人のライフスタイル」を発信する一夜限りのスペシャルイベント「KOBE PREMIUM Night × SOLAFES」を開催しました。

当日は、ファッションのまち神戸に相応しく「トレンドや食、ファッション」に敏感なドレスアップをした 20 代から 60 代の幅広い層の女性を中心に賑わいました。兵庫・神戸の地場産業を紹介するショー、ブース展示、フード&お酒の提供を行うとともに、地場産業 PR 用に制作した映像を展開しました。



開催日 10 月 31 日

会場 北野クラブ ソラ

参加企業 ショー：15 社、ブース：11 社、フード&お酒：15 社

来場者 1,147 名（男女比 2：8、平均年齢 36 歳）

③ 2019 洋菓子フェスタ in Kobe ((一社)兵庫県洋菓子協会との共催)

神戸、阪神間のパティシエによる工芸菓子の展示やケーキコンテストとともに、今回、初めて大型飴細工の実技コンテスト「神戸洋菓子職人道〜Pâtissier Grand Prix in Kobe〜」を開催しました。

さらに、4 人の有名パティシエによる実演ケーキ作りパフォーマンスやケーキ教室を開催し、イートインや販売コーナーと



ともに『洋菓子のまち・神戸』を訴求しました。

開催日 5月1日～7日
会場 大丸神戸店
来場者 50,000名（7日間推計）



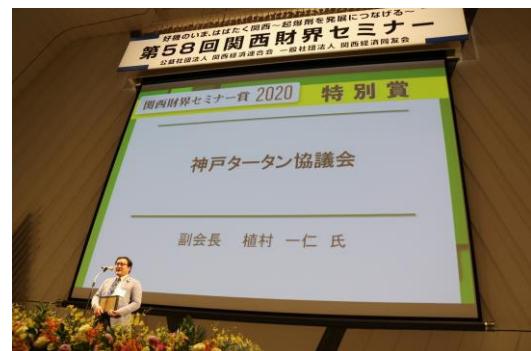
④ 「神戸タータン」を活用した都市魅力の推進

「神戸タータン」を使った商品の開発・販売を通じて神戸の都市イメージの向上、関連産業の振興をはかる神戸タータン協議会の活動を支援しました。今年度より東急ハンズ三宮店にも常設売場が設置され、神戸ロフト、新神戸駅アントレマルシェと合わせ、市内3カ所が常設売場となった他、期間限定の催事も各地で開催しました。

同協議会への加入数…133事業所・団体、アイテム数…302（2020年3月31日現在）

販売催事 台湾・誠品生活 南西店（4月）、そごう西神店（10月）、井筒屋小倉店（10月）、神戸ロフト（2020年3月）

なお、同協議会のこれまでの活動に対し、第11回日本マーケティング大賞奨励賞、関西財界セミナー賞2020特別賞が授与されました。



⑤ 新・真珠ブランド構築推進事業

神戸ルミナリエ開催期間中（12月6日～15日）、神戸の真珠業界が協力し、日本真珠会館において開催したチャリティー・パールクリスマスツリーの展示・販売、「アコヤ真珠～オークション～」、真珠連組み体験、アクセサリーづくり、真珠講座、「日本真珠会館・建築ツアー」等多彩なイベントを支援し、「真珠の街・神戸」をアピールしました。

⑥ その他

- ・灘の酒と食フェスティバル in 神戸（後述）
- ・KOBÉ キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ（後述）

(2) 販路開拓・消費拡大

① 地場産業総合振興事業

県内地場産品の PR や販路開拓、産地間連携の促進を目的に、次の事業を実施しました。

ア. ひょうごじばさんフェア 2019

「地場産業の挑戦」をテーマに、県内地場産業の振興と活性化を目的に、「ひょうごじばさんフェア 2019」を「国際フロンティア産業メッセ 2019」の会場内に開設し、県内地場産業が異業種との交流やビジネスチャンスの拡大を目指しました。



開催日 9月5日・6日

会場 神戸国際展示場 2 号館「国際フロンティア産業メッセ 2019」会場内

出展者 8 団体・企業 (8 小間)

日本ケミカルシューズ工業組合、兵庫県靴工業組合、
Banshu ori Next Japan、姫高皮革事業(協)、(一社)日本燐寸工業会、
兵庫県線香(協)、淡路瓦工業組合、水木真珠(有)

来場者 30,000 名 (2 日間合計、主催者発表)

イ. ひょうごじばさん広場

県内持ち回りで開催される「ふれあいの祭典 ふれあいフェスティバル in 北播磨」会場内に県内地場産業の PR と認知度向上を目的に、「ひょうごじばさん広場」を開設し、ものづくりの「楽しさ」「面白さ」「大切さ」を来場者に直接実感していただきました。



開催日 10月26日・27日

会場 兵庫県立三木総合防災公園 (三木市)

出展者 10 団体・企業

丹波布：丹波布紡ぎ会、丹波焼：市野伝市窯、美吉籠：戸田竹芸店、
たつの皮革：(一社)たつの革細工協会、姫路皮革：UNITE STORE、
燐寸：(一社)日本燐寸工業会、淡路線香：淡路梅薫堂(株)、
播州織：青いとり、靴下：(株)ミヤシタ、兵庫特産品：ひょうごふるさと館

来場者 57,000 名 (2 日間合計、主催者発表)

ウ. ひょうご博覧会 in 大阪への出展幹旋

兵庫の魅力を関西圏に広くアピールするため、兵庫の食・文化・暮らしの魅力を発信する催し「ひょうご博覧会 in 大阪」への地元事業者の出展を幹旋しました。



開催日 11月16日・17日
会場 MBS ちゃやまちプラザ、梅田ロフト前広場
出展者 兵庫県鞆工業組合、兵庫県線香(協)、播州
織：青いとり、姫路皮革：Unite 神戸店
(計4団体・企業)



エ. 大手流通業とのタイアップによる地場産品の販売促進

ビジネスマッチングの円滑化を目的に、大手流通企業との連携のもと、当協会が商談の窓口となり、大型量販店の催事企画等に合わせた産地企業のビジネスチャンスを創出し、販路開拓・拡大の支援を行いました。

◇ イトーヨーカドー甲子園店における展示販売

実施日 7月23日～8月17日
出店者 有馬炭酸泉せんべい（お中元帰省ギフト企画）



実施日 8月8日・9日
出店者 三木金物（週末刃研ぎ実演企画）



実施日 12月17日～2020年1月5日
出店者 有馬炭酸泉せんべい（お歳暮帰省ギフト企画）

◇ イトーヨーカドー加古川店におけるタイアップ企画への参加

実施日 5月15日～20日
出店者 ほうらく堂（地域イベント催事地域特産品販売）

実施日 9月4日～9日
出店者 ほうらく堂（地域イベント催事地域特産品販売）

オ. 兵庫県内地場産地団体・企業への支援

兵庫県皮革産業協同組合連合会が実施する「ひょうご天然皮革ブランド化戦略事業」を支援し、「ひょうごレザー」ブランドの国際競争力強化のため、タンナーとデザイナーブランドとのタイアップにより、パリファッションウィーク期間中の展示会に出展しました。



併せて、パリのセレクトショップ内に2020年1月17日から1月25日の9日間ポップアップショップを開設するとともに、現地よりWeb・SNSを活用して「ひょうごのレザー」の情報発信を行いました。

② 灘の酒と食フェスティバル in 神戸（灘五郷酒造組合、神戸市、神戸商工会議所との共催）

日本一の酒どころ灘五郷の酒と神戸・兵庫の多彩な食品を同時に楽しめる屋外フードイベントを開催。会場となった東遊園地の芝生を活用し、紙製シートの配布でピクニック気分を演出するとともに、スタンディングテーブルのコーナーも設置、アトラクションで賑わいを呼び込み、灘の酒と地元食品のマッチングの良さをアピールすることで、来場者の消費を喚起しました。

また、今回より試飲チケットの前売りを行いました。

開催日 10月19日
会場 東遊園地
出店企業 灘五郷の蔵元18社（69銘柄）、
神戸・兵庫の食品事業者16社
来場者 20,000名



③ KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ

キッズファッション雑誌「ニコ☆プチ」とのタイアップ企画として、2020年3月28日に「三宮コレクション」のランウェイ（三宮センター街商店街）でファッションショー形式のオーディションを開催し、入賞者を東京ビッグサイトで開催される「ニコ☆プチガールズコレクション」の中で実施される「神戸キッズブランドコレクション」でのモデル出演権を授与する計画でキッズモデルを公募していました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴いイベントを中止、企画内容を急遽変更し、参加者から提出されたコーディネート写真を審査する方法に変更しました。

審査の結果、各ブランドの代表モデルとして受賞者10人を選出し、ブランドコーディネートを着用した受賞者を当協会のホームページで紹介するとともに、「ニコ☆プチ PlusVol.4」（2020年5月22日新潮社発行）の誌面で紹介しました。



参加企業（ブランド名） (株)F・O・インターナショナル (ALGY)
(株)キムラタン (n. o. u. s)
(株)ベベ (Diabie, ZIDY)
(株)ワールド (HusHusH, 3can4on) 計4社6ブランド

応募総数 281名

④ KF0 クリエーターズ倶楽部

中小事業所の販路開拓促進を目的に、百貨店等における催事への出店を支援しました。

出 店 先 近鉄百貨店四日市店、松山三越（2回）、伊勢丹浦和店、伊勢丹立川店（計5回）

出 店 者 延べ10社（高松三越での催事外売上を含む）

売 上 高 3,342,770円（上記に同じ）

⑤ その他

- ・ファッションイベントを通じた神戸・兵庫ブランドの発信並びに認知度向上（再掲）
- ・洋菓子フェスタ in Kobe（再掲）
- ・「神戸タータン」を活用した都市魅力の推進（再掲）
- ・新・真珠ブランド構築推進事業（再掲）

2. 企業・人材の交流・育成

① 講演会・セミナー

企業経営のヒントや生活文化産業に関する最新の情報を会員等に発信することを目的に、下記の説明会を開催しました。

なお、2020年2月27日に開催を予定していた講演会「地域とともに歩み、成長するユニバーサル・スタジオ・ジャパン～地域の課題解決、コミュニティ発展に寄与する知られざる側面～」(講師：奥野智之(同)ユー・エス・ジェイ エクスターナル・アフェアーズ部マネージャー)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

消費税軽減税率制度等説明会

開 催 日 4月10日

会 場 アリソンホテル神戸

説 明 者 神戸税務署 法人課税第一部門連絡調整官 谷 垣 和 郎 氏

参 加 者 13名

② 会員交流会

今年度は、「ファッション都市・神戸」のブランド再定義企業向け事前調査報告説明会と併催する形で開催しました。

なお、2020年2月27日に予定していた会員交流会は、新型コロナウイルス感染拡大対策のため中止としました。

開 催 日 12月3日

会 場 神戸商工会議所

参 加 者 43名

展 示 KF0 クリエーターズ倶楽部メンバーが商品展示

((株)喜市：KOBEL EATHER、シューズショップクリエーション：Motomachi Shoes M シューズ)

③ 新・次世代の会における若手経営者の育成

生活文化産業の次代を担う若手経営者を対象とした MBA 手法による勉強会を開催しました（会員制）。

今年度は、「ソーシャル・イノベーション」をテーマに、企業のケーススタディー、ケースメソッド、ディスカッションを通じて、企業による社会貢献などを学びました。

コーディネーター 関西学院大学 経営戦略研究科 教授 佐藤 善信 氏

開催回数 10 回

会員数 15 名（2020 年 3 月 31 日現在）

④ 神戸ファッションコンテスト受賞者の留学サポート

第 45 回神戸ファッションコンテスト（2018 年度）において特選を受賞した 5 名の海外ファッション系学校への留学をサポートしました。

⑤ その他

- ・洋菓子フェスタ in Kobe（再掲）
- ・「神戸タータン」を活用した都市魅力の推進（再掲）
- ・地場産業総合振興事業（再掲）
- ・KFO クリエーターズ倶楽部（再掲）

3. 情報の収集・発信

① Web 並びに SNS、ファクシミリ通信を使った情報発信

当協会が主催する事業の情報や生活文化産業に係る情報を当協会ホームページ（協会公式ホームページ並びに事業ごとのホームページ）や Facebook、Instagram といった SNS を使って、広く発信しました。

また、会員を対象に「KFO News」を計 11 回ファクシミリにて配送し、当協会主催事業の案内や行政からの通知等の情報を提供しました。

Facebook <https://www.facebook.com/kfo.or.jp/>

Instagram <https://www.instagram.com/kobefashionorganization/>

② 公式 Web サイトの再構築

当協会の公式 Web サイトを 2020 年 3 月に再構築し、求める情報に迅速に到達するための画面表示や操作上の工夫、掲載情報の精査、情報掲載の簡便化を図り、併せて SNS（Facebook、Instagram）との連携による情報の即時性確保や拡散を実現しました。

Homepage <https://www.kfo.or.jp/>

③ その他

- ・会員交流会（再掲）
- ・講演会・セミナー（再掲）

4. 後援・協力

(1) 後援

No.	開催日	事業名	主催者
1	4/1～5/27	第4回全国高校生ウェディングドレスデザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
2	4/1～6/28	第22回全国高校生デザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
3	4/27～29	078-2019	078 実行委員会
4	6/2	第45回「くつつ子まつり(春)」	日本ケミカルシューズ工業組合
5	6/29	コシノヒロコ ファッションショー GET YOUR STYLE!	神戸ファッション美術館
6	7/1～11/2 2020/2/22	ファッションシューズコンテスト 2020	日本ケミカルシューズ工業組合
7	7/5	KOBE SAKE STYLE セタナイト in SOLA	灘五郷酒造組合
8	7/9～ 2020/2/1	2020 ファッションフェア ファッ ションデザインコンテスト	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
9	7/13	神戸ファッション専門学校 作品発 表会「KFI MOVE 2019」	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
10	10/5～6	アート・クラフトフェスティバル IN たんば 2019	アート・クラフトフェスティバ ル IN たんば実行委員会
11	10/19	AFRICA meets KANSAI 2019	AFRICA meets KANSAI 実行委員 会
12	12/1	第46回「くつつ子まつり(秋)」	日本ケミカルシューズ工業組合
13	2020/1/29～ 30	播州織総合素材展 2020	(公財)北播磨地場産業開発機構

(2) 協力

No.	開催日	事業名	主催者
1	6/24～ 2020/3/31	神戸セレクション 2020	(公財)神戸市産業振興財団
2	10/9	第22回「シェフとの集い」ビュッ フェパーティー	神戸フランス料理研究会 (神戸国際調理製菓専門学校内)

正味財産増減計算書

2019年4月1日 から 2020年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,594,422	7,846,397	△ 251,975
基本財産受取利息	7,594,422	7,846,397	△ 251,975
受取賛助会費	11,750,000	12,050,000	△ 300,000
事業収益	1,029,657	4,798,899	△ 3,769,242
協賛金等収益	5,343,511	5,520,015	△ 176,504
補助金等収益	12,066,732	13,820,000	△ 1,753,268
補助金収益	12,066,732	13,820,000	△ 1,753,268
受取負担金	14,634,061	48,064,592	△ 33,430,531
雑収益	3,221,279	41,016	3,180,263
経常収益計	55,639,662	92,140,919	△ 36,501,257
(2) 経常費用			
事業費	46,863,121	83,906,848	△ 37,043,727
管理費	15,076,533	15,273,921	△ 197,388
経常費用計	61,939,654	99,180,769	△ 37,241,115
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,299,992	△ 7,039,850	739,858
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,299,992	△ 7,039,850	739,858
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	7,152,500	0	7,152,500
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	7,152,500	0	7,152,500
当期一般正味財産増減額	852,508	△ 7,039,850	7,892,358
一般正味財産期首残高	75,686,959	82,726,809	△ 7,039,850
一般正味財産期末残高	76,539,467	75,686,959	852,508
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	△ 9,932,000	△ 5,971,000	△ 3,961,000
基本財産評価損益等	△ 9,932,000	△ 5,971,000	△ 3,961,000
一般正味財産振替額	△ 7,152,500	0	△ 7,152,500
当期指定正味財産増減額	△ 17,084,500	△ 5,971,000	△ 11,113,500
指定正味財産期首残高	619,191,849	625,162,849	△ 5,971,000
指定正味財産期末残高	602,107,349	619,191,849	△ 17,084,500
III 正味財産期末残高	678,646,816	694,878,808	△ 16,231,992

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日 から 2020年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	7,594,422	0	7,594,422
基本財産受取利息	0	0	7,594,422	0	7,594,422
受取賛助会費	0	0	11,750,000	0	11,750,000
受取賛助会費（企業）	0	0	8,950,000	0	8,950,000
受取賛助会費（団体）	0	0	2,400,000	0	2,400,000
受取賛助会費（個人）	0	0	400,000	0	400,000
事業収益	0	1,029,657	0	0	1,029,657
講演会・視察会事業収益	0	21,000	0	0	21,000
クリエイター支援事業収益	0	32,709	0	0	32,709
次世代の会事業収益	0	908,000	0	0	908,000
その他事業収益（他）	0	67,948	0	0	67,948
協賛金収益	5,343,511	0	0	0	5,343,511
補助金等収益	12,066,732	0	0	0	12,066,732
補助金収益	12,066,732	0	0	0	12,066,732
受取負担金	14,634,061	0	0	0	14,634,061
雑収益	0	1,000	3,220,279	0	3,221,279
経常収益計	32,044,304	1,030,657	22,564,701	0	55,639,662
(2) 経常費用					
事業費	44,175,087	2,688,034	0	0	46,863,121
給料手当	2,707,168	0	0	0	2,707,168
福利厚生費	439,153	0	0	0	439,153
会議費	14,072	205,713	0	0	219,785
旅費交通費	488,384	14,670	0	0	503,054
通信運搬費	190,208	34,020	0	0	224,228
消耗品費	455,981	400,140	0	0	856,121
賃借料	1,343,816	192,365	0	0	1,536,181
保険料	13,130	0	0	0	13,130
諸謝金	222,740	500,000	0	0	722,740
租税公課	17,550	0	0	0	17,550
負担金	1,300,000	0	0	0	1,300,000
委託費	36,850,033	1,341,126	0	0	38,191,159
雑費	132,852	0	0	0	132,852

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
管理費	0	0	15,076,533	0	15,076,533
給料手当	0	0	5,317,967	0	5,317,967
退職給付	0	0	378,966	0	378,966
福利厚生費	0	0	1,314,739	0	1,314,739
会議費	0	0	56,264	0	56,264
旅費交通費	0	0	8,420	0	8,420
通信運搬費	0	0	104,253	0	104,253
消耗品費	0	0	224,590	0	224,590
印刷製本費	0	0	181,440	0	181,440
事務所費	0	0	4,230,072	0	4,230,072
賃借料	0	0	57,376	0	57,376
諸謝金	0	0	850,000	0	850,000
租税公課	0	0	200,100	0	200,100
諸会費	0	0	600,000	0	600,000
委託費	0	0	453,978	0	453,978
雑費	0	0	18,800	0	18,800
減価償却費	0	0	1,079,568	0	1,079,568
経常費用計	44,175,087	2,688,034	15,076,533	0	61,939,654
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 12,130,783	△ 1,657,377	7,488,168	0	△ 6,299,992
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 12,130,783	△ 1,657,377	7,488,168	0	△ 6,299,992
2. 経常外増減の部					
経常外収益計	7,152,500	0	0	0	7,152,500
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	7,152,500	0	0	0	7,152,500
当期一般正味財産増減額	△ 4,978,283	△ 1,657,377	7,488,168	0	852,508
一般正味財産期首残高	△ 65,262,789	△ 4,431,585	145,381,333		75,686,959
一般正味財産期末残高	△ 70,241,072	△ 6,088,962	152,869,501	0	76,539,467
II 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	△ 9,254,000	0	△ 678,000	0	△ 9,932,000
基本財産評価益	0	0	0	0	0
基本財産評価損	△ 9,254,000	0	△ 678,000	0	△ 9,932,000
一般正味財産振替額	△ 7,152,500	0	0	0	△ 7,152,500
当期指定正味財産増減額	△ 16,406,500	0	△ 678,000	0	△ 17,084,500
指定正味財産期首残高	619,191,849	0	0	0	619,191,849
指定正味財産期末残高	602,785,349	0	△ 678,000	0	602,107,349
III 正味財産期末残高	532,544,277	△ 6,088,962	152,191,501	0	678,646,816

貸借対照表

2020年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	207,847	200,442	7,405
普通預金			
三井住友銀行①	16,566,249	26,369,558	△ 9,803,309
三井住友銀行②	348,860	5,384,675	△ 5,035,815
みなと銀行	8,263,417	7,739,944	523,473
神戸信用金庫	700,764	685,666	15,098
普通預金合計	25,879,290	40,179,843	△ 14,300,553
定期預金			
神戸信用金庫	30,000,000	30,000,000	0
定期預金合計	30,000,000	30,000,000	0
未収金	2,400,000	3,116,000	△ 716,000
前払金	355,740	349,272	6,468
立替金	5,500	0	5,500
流動資産合計	58,848,377	73,845,557	△ 14,997,180
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			
みなと銀行	50,000,000	50,000,000	0
定期預金合計	50,000,000	50,000,000	0
投資有価証券			
投資有価証券（指定）	475,442,000	545,626,000	△ 70,184,000
投資有価証券合計	475,442,000	545,626,000	△ 70,184,000
普通預金			
三井住友銀行	76,665,349	16,413,349	60,252,000
普通預金合計	76,665,349	16,413,349	60,252,000
基本財産合計	602,107,349	612,039,349	△ 9,932,000

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 特定資産			
特定積立財産			
定期預金			
三井住友銀行	40,000,000	40,000,000	0
定期預金合計	40,000,000	40,000,000	0
特別積立財産合計	40,000,000	40,000,000	0
特定資産合計	40,000,000	40,000,000	0
(3) その他固定資産			
什器備品	2,909,196	3,988,764	△ 1,079,568
電話加入権	374,920	374,920	0
保証金	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	3,364,116	4,443,684	△ 1,079,568
固定資産合計	645,471,465	656,483,033	△ 11,011,568
資産合計	704,319,842	730,328,590	△ 26,008,748
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,297,773	21,938,890	△ 8,641,117
預り金	141,583	193,915	△ 52,332
仮受金	1,464,142	1,846,847	△ 382,705
流動負債合計	14,903,498	23,979,652	△ 9,076,154
2. 固定負債			
退職給付引当金	8,939,900	8,560,934	378,966
長期未払金	1,829,628	2,909,196	△ 1,079,568
固定負債合計	10,769,528	11,470,130	△ 700,602
負債合計	25,673,026	35,449,782	△ 9,776,756
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産	602,107,349	619,191,849	△ 17,084,500
寄附金	602,107,349	619,191,849	△ 17,084,500
(うち基本財産への充当額)	(602,107,349)	(612,039,349)	(△ 9,932,000)
2. 一般正味財産	76,539,467	75,686,959	852,508
(うち特定財産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	(0)
正味財産合計	678,646,816	694,878,808	△ 16,231,992
負債及び正味財産合計	704,319,842	730,328,590	△ 26,008,748

貸借対照表内訳表

2020年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	207,847	0	207,847
普通預金					
三井住友銀行①	0	0	16,566,249	0	16,566,249
三井住友銀行②	0	0	348,860	0	348,860
みなと銀行	0	0	8,263,417	0	8,263,417
神戸信用金庫	0	0	700,764	0	700,764
普通預金合計	0	0	25,879,290	0	25,879,290
定期預金					
神戸信用金庫	0	0	30,000,000	0	30,000,000
定期預金合計	0	0	30,000,000	0	30,000,000
未収金	2,400,000	0	0	0	2,400,000
前払金	0	0	355,740	0	355,740
立替金	5,500	0	0	0	5,500
流動資産合計	2,405,500	0	56,442,877	0	58,848,377
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金					
みなと銀行	50,000,000	0	0	0	50,000,000
定期預金合計	50,000,000	0	0	0	50,000,000
投資有価証券					
投資有価証券（指定）	536,372,000	0	△ 60,930,000	0	475,442,000
投資有価証券合計	536,372,000	0	△ 60,930,000	0	475,442,000
普通預金					
三井住友銀行	16,413,349	0	60,252,000	0	76,665,349
普通預金合計	16,413,349	0	60,252,000	0	76,665,349
基本財産合計	602,785,349	0	△ 678,000	0	602,107,349

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
(2) 特定資産					
特定積立財産					
定期預金					
三井住友銀行	0	0	40,000,000	0	40,000,000
定期預金合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特別積立財産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特定資産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	2,909,196	0	2,909,196
電話加入権	0	0	374,920	0	374,920
保証金	0	0	80,000	0	80,000
その他固定資産合計	0	0	3,364,116	0	3,364,116
固定資産合計	602,785,349	0	42,686,116	0	645,471,465
資産合計	605,190,849	0	99,128,993	0	704,319,842
Ⅱ 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	9,838,942	1,241,895	2,216,936	0	13,297,773
預り金	0	0	141,583	0	141,583
仮受金	1,464,142	0	0	0	1,464,142
流動負債合計	11,303,084	1,241,895	2,358,519	0	14,903,498
2. 固定負債					
退職給付引当金	0	0	8,939,900	0	8,939,900
長期未払金	0	0	1,829,628	0	1,829,628
固定負債合計	0	0	10,769,528	0	10,769,528
負債合計	11,303,084	1,241,895	13,128,047	0	25,673,026
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産	602,785,349	0	△ 678,000	0	602,107,349
寄附金	602,785,349	0	△ 678,000	0	602,107,349
(うち基本財産への充当額)	(602,785,349)	(0)	(△ 678,000)	(0)	(602,107,349)
2. 一般正味財産	△ 70,241,072	△ 6,088,962	152,869,501	0	76,539,467
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(40,000,000)	(0)	(40,000,000)
正味財産合計	532,544,277	△ 6,088,962	152,191,501	0	678,646,816
負債及び正味財産合計	543,847,361	△ 4,847,067	165,319,548	0	704,319,842

財務諸表に対する注記

2019（平成 31・令和元）年度

1. 継続事業の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの… 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっております。

時価のないもの… 移動平均法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

什器備品については、定額法によっております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっており、什器備品に含めております。

ただし、リース料総額が僅少なものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5 年）に基づき定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金…………… 債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見積額を計上しております。

退職給付引当金… 職員の退職金の支出に備えるため、期末における協会都合要支給額から特定退職金共済積立額を控除した金額を計上しております。

(4) 消費税などの会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

(5) 税効果会計の適用について

税効果会計は適用しておりません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	66,413,349	60,252,000	0	126,665,349
投資有価証券	545,626,000	0	70,184,000	475,442,000
小 計	612,039,349	60,252,000	70,184,000	602,107,349
特定資産				
預金	40,000,000	—	—	40,000,000
小 計	40,000,000	—	—	40,000,000
合 計	652,039,349	60,252,000	70,184,000	642,107,349

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	126,665,349	126,665,349	—	—
投資有価証券	475,442,000	475,442,000	—	—
小 計	602,107,349	602,107,349	—	—
特定資産				
預金	40,000,000	—	40,000,000	—
小 計	40,000,000	—	40,000,000	—
合 計	642,107,349	602,107,349	40,000,000	—

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,505,408	2,596,212	2,909,196
電話加入権	374,920	—	374,920
保証金	80,000	—	80,000
合 計	5,960,328	2,596,212	3,364,116

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	2,400,000	0	2,400,000
合 計	2,400,000	0	2,400,000

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	※
(補助金等)						
地場産業総合振興事業	兵庫県	0	2,400,000	2,400,000	0	—
ひょうごファッションイベント出展支援事業	兵庫県	0	8,416,732	8,416,732	0	—
神戸の魅力づくり事業	兵庫県	0	250,000	250,000	0	—
中内力コンベンション振興財団	同左	0	1,000,000	1,000,000	0	—
合 計		0	12,066,732	12,066,732	0	—
(負担金)						
ファッション産業振興事業	神戸市	0	7,484,061	7,484,061	0	—
『ファッション都市・神戸』のブランド再定義事業	神戸市	0	3,650,000	3,650,000	0	—
ファッション産業振興事業及びファッション都市神戸の再定義事業	神戸商工会議所	0	2,500,000	2,500,000	0	—
灘の酒と食フェスティバル	灘五郷酒造組合	0	1,000,000	1,000,000	0	—
合 計		0	14,634,061	14,634,061	0	—

※ 貸借対照表上の記載区分

10. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

11. 重要な後発事象

該当事項はありません。

12. その他

(1) リース取引関係（リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース物件）

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

	什器備品	その他	合 計
取得価額相当額	5,505,408	—	5,505,408
減価償却累計額相当額	2,596,212	—	2,596,212
期末残高相当額	2,909,196	—	2,909,196

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

	1年以内	1年超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	1,079,568	1,829,628	2,909,196

③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位：円)

支払リース料	1,079,568
減価償却費相当額	1,079,568

注) 支払利息相当額については、重要性が乏しいので減価償却費相当額に含めております。

(2) 退職給付関係

① 採用している退職給与制度の概要

当協会は退職給付一時金制度を採用しております。

② 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付債務	14,151,500
特定退職金共済積立額	5,211,600
(差引)未積立退職給付債務	8,939,900
退職給付引当金残高	8,939,900

② 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

勤務費用	378,966
退職給付費用合計	378,966

附属明細書

2019（平成 31・令和元）年度

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の 3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」を参照してください。

2. 引当金の明細

（単位：円）

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	8,560,934	378,966	—	—	8,939,900

財産目録

2020 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	207,847
	普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運転資金として	16,566,249
		三井住友銀行神戸営業部		348,860
		みなと銀行三宮支店		8,263,417
		神戸信用金庫 ^{ホトアイランド} 支店		700,764
		神戸信用金庫 ^{ホトアイランド} 支店	運転資金として	30,000,000
	未収金	事業収入、県他補助金未収額	事業収入、補助金収入	2,400,000
	前払金	翌事業年度事業にかかる前払金	事務所賃借料	355,740
	立替金	流通システム開発センター	取引先コード更新	5,500
流動資産合計				58,848,377
(固定資産)				
基本財産	定期預金	みなと銀行三宮支店	運用益を管理運営の財源に供している	50,000,000
	投資有価証券	第 60 回利付国債他	運用益を管理運営の財源に供している	475,442,000
	普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	76,665,349
特定資産	定期預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	40,000,000
その他固定資産	什器備品	神戸市中央区港島中町・什器一式	管理運営の用に供している	2,909,196
	電話加入権	電話加入権 (8 本)	管理運営の用に供している	374,920
	保証金	タイムズ 24(株)	管理運営の用に供しているレンタカー支払保証金	80,000
固定資産合計				645,471,465
資産合計				704,319,842
(流動負債)				
	未払金	日本郵便他に対する未払額	郵税、事務用品、保守料、分担金等支払	13,297,773
	預り金	所得税、社会保険料他	源泉徴収税、健康保険等預り金	141,583
	仮受金	百貨店催事等の売上仮受金	神戸タータン等支援事業他	1,464,142
流動負債合計				14,903,498
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支給に備えたもの	8,939,900
	長期末払金	什器備品に対するもの	リース債務	1,829,628
固定負債合計				10,769,528
負債合計				25,673,026
正味財産				678,646,816

監 査 報 告 書

2020 年 6 月 9 日

公益財団法人神戸ファッション協会
会 長 小 田 俱 義 様

監 事 杉 本 亨 ㊞

監 事 津 田 佳 久 ㊞

私たち監事は、公益財団法人神戸ファッション協会の 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの 2019 年度における理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条第 1 項（同法第 197 条において準用する第 99 条第 1 項）（並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 33 条第 2 項）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事および使用人などと意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事などからその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類などを閲覧し、同協会の事務所において業務および財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告および附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などについて監査しました。

2. 監査の結果

（1）事業報告などの監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議およびその体制下の理事の職務の執行は相当であると認めます。

（2）計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などの監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などは、当協会の財産および損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

独立監査人の監査報告書

2020 年 5 月 29 日

公益財団法人神戸ファッション協会
会 長 小 田 俱 義 殿

田村一美公認会計士事務所
公認会計士 田 村 一 美 ㊞
延崎公認会計士事務所
公認会計士 延 崎 弘 志 ㊞

＜財務諸表等監査＞

監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドライン I－5 (1) の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応

した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の 2020 年 3 月 31 日現在の事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私たちは、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上